



白子小のシンボルツリー

りくわし

陸鷲

を助けてください!!

陸鷲の木から生まれた妖精 白子小マスコット「しらりん」

寄附金の活用方法

白子小学校の桜の木「陸鷲」は、大正11年、白子小学校が現在の場所に移転した際に植えられた木です。毎年、3月にはさくら祭りが開催され、陸鷲の木の下で様々なイベントが開催されています。樹齢は100年となり、昨年度、ふるさと納税寄附金を活用させていただき、樹木診断を実施しました。

その結果は「不健全に近い状態」との診断でした。特に中心部の空洞率は36%まであり、倒木の危険はないものの、このままではいずれ枯れてしまいます。

具体的な保全策として、陸鷲の周りの土壌を改善する必要があります。そのために本年度のふるさと納税寄附金を活用させていただきます。皆様のご支援を心よりお待ちしております。

目標金額 150万円 (土壌改善にかかる費用)

募集期間 令和5年11月7日～令和6年9月30日 ※目標金額を達成しなかった場合、募集期間を延長します。

陸鷲の状況等、さらに詳細な内容については学校HPをご覧ください➡

